



収穫のときを待つ「梨」がわんさか育っていました。
土壌は、「じゅうたん」みたいにとても「ふかふか」でした！

井出さんの梨は、毎朝、色・味・手ざわりを確認して、
その日の朝に収穫したものをその日の内に出荷しているのです。
だから、手ざわりは選び抜いた「つるつる」の梨ばかり。
色はあめ色が基本。でも形にはこだわらない。安心・安全は、
当たり前！
これが井出さん流。



にこやか 金原雅之 天神店店長 緒方宏朗

金原…
元気で頑かごたうけど、夏バテとうつっちゃない?!

緒方…
そうですね♪皆さんも、クーラー付過ぎて、残暑に蒸暑するのは身体にええよう。

金原…
そしたら明太子ば食べて、栄養とんといんバイ！



この秋に販売している人気の「たらこ」は、明太子の一本漬けや、明太子・鮭のめんたい漬けには、「明太子」を漬け込んだ後、タレ(調味液)を使用しているのです。しかも、「たらこ」を漬け込む前のタレと漬け込んだ後に出るタレは全くと言っていいほど味が違います。漬け込んだ後のタレは、「たらこの旨み」が加わり、コクと深みも与えてくれます。

工場長の口癖は、「適度な塩加減と、たらこ本来の旨み。これは伝統のタレだけじゃ、できん芸術品や。」やはり明太子は、「たらこの旨み」と「たらこの旨み」が加わり、「たらこの旨み」がベースにしたこのタレをベースにした調味液(めんたい)に魚を漬け込むのが、家庭では作ることが難しい、しまもと伝統の漬け味わいが出来上かるのです。



「知らんかった」～メンタレの秘密～

この商品を作ろうと乗り出したきっかけは、「手軽に美味しい明太茶漬けを食べられないか?」と言う発想からでした。そこでこだわった点は、「しまもとが提供する明太茶漬けは、乾燥したものでなく新鮮な生タイプでないと商品化はしない!」しかし、生タイプとなると商品の日持ち・品質的な問題など、さまざまな壁を乗り越える必要がありました。

そんな中で辿り着いたのがレトルト加工です。レトルトタイプにすれば、手軽に美味しく、新鮮な生タイプにすることもでき、「常温」での保管も可能になりました。レトルトと言いましても、北海道産のたらこを島本秘伝のタレに漬け込みそれを焼いて、加熱調理しながらパック詰めするという「手間ヒマ」をかけ明太子の旨みを凝縮した何とも贅沢なお茶漬けが完成致しました。

この秋、新登場です。ぜひ、お試し下さいませ。

この商品を作ろうと乗り出したきっかけは、「手軽に美味しい明太茶漬けを食べられないか?」と言う発想からでした。そこでこだわった点は、「しまもとが提供する明太茶漬けは、乾燥したものでなく新鮮な生タイプでないと商品化はしない!」しかし、生タイプとなると商品の日持ち・品質的な問題など、さまざまな壁を乗り越える必要がありました。

新商品 明太茶漬け

この商品を作ろうと乗り出したきっかけは、「手軽に美味しい明太茶漬けを食べられないか?」と言う発想からでした。そこでこだわった点は、「しまもとが提供する明太茶漬けは、乾燥したものでなく新鮮な生タイプでないと商品化はしない!」しかし、生タイプとなると商品の日持ち・品質的な問題など、さまざまな壁を乗り越える必要がありました。

試食会で絶賛の声が出ました！

